

スポーツボランティアのキホン

初対面。どうしたら打ち解けて活動

「はじめまして」で始まること多い大会、イベントボランティアですが、初対面の方々と上手に活動を行うためにはコミュニケーション力がキーワードとなります。

会話のきっかけとなる自分なりのパターンを作っておくことも良いでしょう。「こんにちは」に続ける決まり文句をつくっておくと良いかもしれません。自ら積極的に話しかけることで早く良好な関係性を築くことができます。その際、話す内容にはネガティブな言葉は避けましょう。ポジティブな言葉を繋げるとその場が和みます。

■朝の挨拶はちょっと高め

ちょっとしたコツですが、朝の挨拶はちょっと高めのトーンで発声すると周りが明るくなると共に、相手も明るく応えてくれます。これは国境を越えて広く通用します。冬季アジア札幌大会の白幡山競技場で、海外からのスタッフに明るく「グッドモーニング!」と声をかけ、相手から「モーニング」と笑顔で手を振って返してくれたことを思い出します。機会があれば是非トライしてみてください。

また、大会やイベントにおける活動の多くは、色んな世代、様々な背景を持った人たちが同じ目標に向かってのチームで行います。参加するボランティアの皆さんの活動への意気込みはそれぞれ異なると思います。

活動中に自分の考えを押し付けるようになると、場の空気が気まづくなるかもしれません。楽しいはずのボランティア活動もネガティブなものになってしまいます。

皆が気持ちよく会話を繋げるコツは、まずは、先入観を持たずに相手の話を聞いて、相手を肯定するところから始めると良いでしょう。円滑なコミュニケーションを通じて、楽しく活動が出来るようになります。

③コミュニケーション力

■サポートする気持をもって

初めて出会った仲でも、朝の挨拶が済んだら一緒に活動を行う仲間です。楽しく活動するためには、お互いの距離感を近づけると良いでしょう。その方法は、活動を相互でカバーし合う姿勢にあると思います。助けてもらおうと「ありがとう」という感謝の気持ちになり、お互いの距離も近づくとおもいます。

例えば、ランニングイベントの給水で、紙コップに水を入れる役の仲間がいた場合、紙コップが不足しないように積極的に紙コップを補給しサポートする。ペットボトルが入った重たい段ボールを仲間が持ち上げようとしている時に、補助する等。ちょっとしたサポートで相手から感謝の言葉が返ってきます。更に手伝う際に「手伝いましょう」と一言声をかけると、距離はますます近づくでしょう。

更に「あったら良いな」というスキルを一つ挙げます。

■いざという時のために

マラソン大会では、3万人に1名の割合で心肺停止等の事故が発生するといわれています。

当然、救急対応を行う体制は整えられていますが、初動が早いほど人命が救われるといわれています。いざという時の為に、普通救急救命講座を受講されるのも良いかもしれません。このスキルを用いるケースが頻繁に有るわけでは無いですが、知っているのと知らないのとでは、遭遇した時の心構えが違ってきます。実際、ある大会で遭遇したケースでは、多くの人が講習を受けていたおかげで、事故に際して何をしなければならぬかを理解し、みんなで分担して対応することが出来ました。

様々な方々と活動する機会である、スポーツボランティア活動。楽しく活動するために「身につけたら良いな」というスキルは、まだまだあると思います。皆さん自身で考えた「あったら良いな」スキルを活用することを通じて仲間を増やし、楽しく活動していきましょう。

寄付のお願い

認定NPO法人ランナーズサポート北海道では、北海道のランニング文化の健全な発展やスポーツボランティアの拡充のために、企業・団体・個人からの寄付を募っています。2013年7月に認定NPO法人となったことで、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。寄付をしていただいた個人は所得税と住民税、法人は法人税が減額され、納めた税金の一部が戻って来ます。いずれも当NPO法人の発行する領収書を所轄の税務署に提出して申告する必要があります。クレジットカードによる寄付もできます。

詳しくはランナーズサポート北海道ホームページ
<https://runsupport-h.org>の「寄付のお願い」の項目をご覧ください。

★編集後記★

「ハピぼん」をご存知ですか。読み終えた本や使わなくなったDVD、CD、ゲームソフトを送ると、その買取総額をNPO・NGOなどの団体に寄付をする仕組みで、北海道ではリサイクル品の出張買取や宅配買取サービスを展開している「ノースクリエイト」が運営しています。ホームページ <https://hapibon.com/>には寄付する団体リストが載っていて、私どもランナーズサポート北海道も、寄付先のひとつです。全国で様々な団体が同種の「古本募金」を展開しています。新しい社会貢献の方法ですね。(K)

北のスポボラを支援していただいた団体・企業

- 株式会社サッポロドラッグストア 一般財団法人 札幌市スポーツ協会 さっぽろグローバルスポーツコミッション
 NPO法人 日本市民スポーツ海外交流協会 北海道マラソン組織委員会 北海道ロードレース事務局
 創文企画「ランニングの世界」 西宮の沢バッティングパーク ピッチャーガエシ